

# SEMIMARU

平安から続く自然への音楽を現代へ

季節

森

光

水

自然の風景を音と絵で表現

**CONCERT SEMIMARU - Seasonal Sounds -**

**2023.10.12 (Thu)**

**open 19:30 start 20:00**

**ticket ¥2999**

山口亮志 (guitar, etc)

蔡 怜雄 (tombak, daf, santur)

内田涼子 (painting)

小金井 宮地楽器ホール 小ホール (東京都小金井市本町 6-14-45)

OURANIA ARMONIA



## Album" SEMIMARU" をテーマに音楽と絵による季節の音世界

季節 光 風 水 星 今も昔も変わらない 自然の美しさを秋の夕べに  
琵琶の名手蟬丸が弾いていた平安時代の秘曲 石上流泉、楊真操、啄木など  
ギター、イランの打楽器、ライブペインティング / 映像による即興演奏等

2023.10.12(Thu) open 19:30 start 20:00 ticket ¥2999 小金井 宮地楽器ホール 小ホール

予約 tel: 070-6462-1882 mail: ourania.armonia@gmail.com LINE: @682fqlte



蔡怜雄 (さいれお) トンバク, ダフ, サントゥール

父は台湾と日本のハーフ、母はアメリカと日本のハーフ。東京に生まれ幼少期より民族楽器や古代の文明に興味を持つ。高校卒業後バークリー音楽大学に入学し、イランの打楽器トンバクとダフに出逢う。イランの打楽器を Peyman Nasehpour 氏から、中世ヨーロッパのパーカッションを Octavio Beltrán 氏から学ぶ。ボストンを中心に各地で演奏活動を始め、マサチューセッツ工科大学や、ボストン大学などで演奏した。2011年に南米コロンビアでの公演を行い、2012年卒業後帰国し、イラン・ペルシャ音楽や中世ヨーロッパの音楽を中心に創作や即興演奏にも取り組んでいる。昨年はBBC Persianの番組内で日本での活動の特集が組まれた。NHKなど各種メディアに出演。映画「THE LEGEND & BUTTERFLY」アニメ「八男ってそれはないでしょう」の録音に参加。ルーブル美術館展記念コンサートなど出演。イラン・ペルシャ音楽 Duo ケレシュメ、カテリーナ古楽合奏団などに所属している。

OURANIA ARMONIIA より CD「α」をリリース



山口亮志 (やまぐちりょうじ) ギター、ヴィオラ・ダモーン

1981年イスラエル生れ。幼少期よりギリシャ、メキシコ、日本、エル・サルバドルや米国に住む。マイアミ大学フロスト音楽院クラシックギター科修士課程修了。日本、アメリカ、ギリシャ、スロベニア、ジャマイカ、ポルトガル、カーボ・ヴェルデなどで演奏。アルバム『Oracle』では古代ギリシャの楽曲などを録音。琵琶の名手 蟬丸が弾いていたとされる秘曲や関蟬丸神社のセミたちとの即興セッションを中心とした作品『SEMIMARU』を2021年にリリース。同年11月には関蟬丸神社下社芸能祭に出演。画家内田涼子との絵と楽譜のシリーズのアートブック『Symbiotic Diaries 1』では12時間以上に及ぶ即興音楽を録音。詩人、能楽師、画家、映像作家などとの共演も多く、題材と向き合った活動を行っている。2018年より音楽レーベル OURANIA ARMONIIA を主宰。www.ryojiyamaguchi.com

内田涼子 (うちだりょうこ) 絵、映像

現代美術作家、デザイナー。表現はペインティング、ドローイング、銅版画、映像、インスタレーション、オブジェと多岐にわたる。京都市在住。2000年より画家、映像作家として活動する。2008年より京都にてテキスタイルデザインスタジオ株式会社アトリエコードを立ち上げる。2012年より1年間の渡独をきっかけにベルリンにて個展を開催。以降、京都とベルリンを往復し活動中。

### Albums

山口亮志 / 蔡怜雄 / 太田恵資 WOLVES ¥2,200 (税込) OUAR-0008



2020年にギャラリー Chaabee で開催された山口亮志 (guitars, oud)、蔡怜雄 (tombak, daf, hackbrett)、太田恵資 (violins, voice) による即興ライブの録音。狼を題材にした展覧会期中の即興ライブでは、世界各地のオオカミにまつわる音楽を題材に、現代美術作家内田涼子による映像も音楽的な要素として加わった。

山口亮志 / 蔡怜雄 Oracle ¥2,200 (税込) OUAR-0003



ギターとパーカッションによる時空を超えた地中海の音楽旅。紀元前2世紀~2世紀の古代ギリシャ音楽など、アポロン神殿の宝物庫の壁に刻まれていた賛歌の「楽譜」などが古代から現代の楽器で表現されている。

蔡怜雄 / 山口亮志 α (アルファ) ¥2,200 (税込) OUAR-0009



イランの打楽器トンバク・ダフなどを主に演奏する音楽家 蔡怜雄のソロアルバム。1399年ごろに作製されたモンセラートの朱い本に収録されている曲を黙示録に描かれている世界をイメージして編曲、また即興演奏されている。使用楽器は古代からペルシャに伝わる楽器、ヨーロッパの古楽器、現代の創作楽器などを使用し、過去の事であり今現在の事としての黙示録の世界が表現されている。

山口亮志 / 蔡怜雄 SEMIMARU ¥2,750 (税込) OUAR-0007



平安時代の楽琵琶の名手 蟬丸が弾いていたとされる四曲の秘曲と、雅楽にインスパイアされた即興演奏、関蟬丸神社上社の蟬たちとの即興セッションから古代ギリシャのアポロンへの賛歌、そして古代詩を元にした旋律が収められている。24ページの図解入りライナーノーツ付き。

